

2019年7月号 Vol. 60 (2019年7月1日発行)

せんしゅん

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索



ISO9001:2015認証取得
日本医療機能評価(3rdG:Ver.1.1)認定病院

発行責任者：菊地 孝三



写真提供:七岡内科医院 七岡 聖魏 先生
いげのやま
恵解山古墳公園(国指定史跡 恵解山古墳(前方後円墳)を復元) 京都府長岡京市

理念 (3つの使命)

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

基本方針 (5つの志)

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好的な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

保育・高齢複合施設

西山天王山

(仮称)

長岡京市
友岡川原

令和元年12月に開設予定の「保育・高齢複合施設 西山天王山(仮称)」は、阪急西山天王山駅西改札口を出るとすぐに建物の全容を見ることが出来ます。駅からは徒歩1分の近さに建築中のこの施設は、0歳から2歳までの保育園児と老健に来られる高齢者の方々が同じ建物の中で、自然に触れ合える機会を持つ施設となります。

現在、理事長はじめ法人担当者と工事、設計等の関係の方々により、工程会議が重ねられています。施設の内外についてはもちろん、隣接する公園も含め、新しい視点で様々な構想の実現に向け、綿密に打ち合わせがなされています。



着々と進む工事

子どもたちが活き活きと伸びやかに育つために、また高齢者の方々が楽しくリハビリを継続することで早期の在宅復帰ができるようにと、双方向の目線を持って細やかな部分にまで配慮しながら、様々な準備を進めているところです。

シートに囲われた施設外観、運び込まれる資材など、現場の動きもさらに活発になってまいりましたが、安心安全を第一として、慎重にしっかりと完成に向けてまいります。



理事長・責任者・関係者による工程会議



慎重に材質等の選定中



完成イメージ

京都府長岡京市友岡川原25-3



概要

- 1階 保育園
定員 19名 (ゆったりとした保育園です)
- 2階 小規模多機能型居宅介護
登録 29名
訪問リハビリ、訪問介護

- 3階 サテライト型 老健 15床
- 4階 サテライト型 老健 14床
ショートステイ

埼玉県立大学理事長・慶應義塾大学大学院名誉教授 田中 滋 先生 講演会

テーマ：ヘルスケア分野における「生産性向上」をめぐって — 介護生産性向上プロジェクトの経験から —

埼玉県立大学理事長 田中滋先生は、これまでにも多数の学会、研究会、審議会の座長、議長などを務められ、我が国の医療・介護政策の根幹となるプロジェクトにおいて重要な役割を託され、学術的、政策的、経営的な視野で、多くのご提言をされています。

今回は、様々なご経験を踏まえ、医療、介護業界における「生産性向上について」をテーマに最新情報を含め、ご講演いただきました。

まず、介護サービスにおける最初の取り組みイメージとして、職場環境の整備、業務の明確化と役割分担、情報共有の仕組みなどを示され、AIを活用したデータ、ドクター派遣など具体的な内容で示していただきました。その上で、2015年から2018年の老健局での取り組み例をお話しいただき、併せて要介護者推移、日本経済の労働生産性、各国GDP(国内総生産)等のデータ解説、生産性向上に関する取り組みの歴史や業界別生産データまで、大変わかりやすく解説していただきました。

さらに生産性議論に関わる用語として、労働時間、ワークライフバランス、サービスの質の展開など、言葉の持つ意味を示され、今後、非効率企業は、社会的ペナルティにて撤退せざるを得ない状況となってきたことなど、世の中の動きとして、



講演中の 埼玉県立大学 田中滋理事長

認識すべき事柄を示されました。

管理者の目線については、目的例として、「仕事の負担、負担感の減少」「モチベーション、専門性の向上」といくつかキーワードを示された上で、ヘルスケアサービスの生産性向上を目指すには、働き手の満足により、サービスの質が向上すること、仕事の負担を減少することに加えて「負担感、負担に思う感じ方を減少させること」が重要になると指摘されました。また、患者さん、利用者が生きる意欲を持たれるような計画を立てることが重要であり、持続可能性のある展開が必要であること。機器の導入や教育による人材育成、チームケアの質向上などの取り組みを通じて、全体の仕組みを再構築するなど、今後、介護業界で不足する30万人の担い手を補完するシステムを考えいかねばならないともご教示いただきました。

最後に、2035年には年間170万人が亡くなる時期を迎える在宅の看取りを支える仕組みやケアとしての住まいなど、生産性を高められるような取り組みを視野に、今後の10年でしっかりと、その仕組みを構築することが重要であるとして締めくくられ、大変有意義な講演会となりました。

これからも千春会は、マクロの視点を持ちながらも、きめ細やかなサービス提供で地域の安心、安全の要として、地域を根本から支えるべく研鑽を重ねてまいります。

News

早期発見、早期治療を！

一度に全身を短時間で撮影

被ばく線量を大幅に低減

高速80列160スライスのCTを導入しました！

患者さんの身体にやさしく、精密なデータで早期発見、早期治療につながられるよう、高速かつ160スライスという高性能のCTを導入いたしました。

従来の装置よりも、さらに薄い多断面(スライス)で広範囲の精密画像が撮影できるため、脳出血・脳梗塞・脳腫瘍・頭部外傷から胸部疾患および腹部臓器(肝・胆・脾・腎・膀胱・その他)疾患、整形分野にいたるまで全身の診断が可能です。

また、これまでのCT同様、自動調整によって各部位に最適なX線量で撮影できる「被ばく低減技術」が採用されており、被ばく線量もノイズも大幅に低減されています。

高速80列のCT撮影は、冠動脈造影も可能となっており、さらに胸部CTなら5秒程度の息止め時間で、撮影時間が短く、患者さんの負担が軽減されますので、より一層安心して検査を受けていただけます。



Aquilion Prime SP

第54回 京都私立病院学会

千春会より 21演題発表

今年度の京都私立病院学会では、要望演題「地域包括ケアの充実に向けた医療連携」への発表を含み、医療部門、介護部門、事務部門で21演題を発表、パネリスト登壇もいたしました。

医局、看護部、リハビリ科、放射線科、栄養科、医事課、介護部等の各部署が、日頃課題意識を持って取り組んだ内容を、演者が堂々と発表しました。当日までの予演会では、理事長、院長はじめ医局医師、各部門からも職員が参加し、本番さながらの緊張感の中で真剣に検討がなされたため、当日は、落ち着いて立派に発表することが出来ました。

今後も、医療と介護の融合の中で、日々、問題意識を持ち業務にあたることで、学識とスキルを高め、より良質な医療、看護、介護の提供へとつなげてまいります。



一人ずつの予演会で精査



法人幹部職員と演者、共同研究者の皆さん

ティータイムで楽しく栄養補給

病院内で入院患者さん向けの茶話会を開いています

栄養科手作りの
デニッシュ・ババロアなど

千春会病院に入院されている患者さんを対象に、デイルームにて「茶話会」を開催いたしました。当院の給食委員会で、高齢者の方の栄養補給について検討する中、「おやつ」を提供することで「食べること」へのきっかけにしていただきたいと考え、まずは、試験的に月1回の開催から始めたものです。カフェ風にしつらえたデイルームで、コーヒー、ほうじ茶などの飲み物や栄養科が手作りした焼きたてデニッシュ、ババロアをはじめ、おはぎ、どら焼き、チョコタルト、柔らかおかきなどの甘いお菓子を前に皆さん大喜び。飲み込みの悪い方でも食べやすいものを選んでいるため、バイキング形式で2つ以上召し上がる方も多く、日頃、食の細い方も「おいしい!」「甘いモノが食べたかった」「コーヒーが飲みたかった」「次はこれが食べたい」「来週もして欲しい」と職員や患者さん同士の会話もはずむなど、カフェに行ったかのように楽しそうでした。



多職種が関わり和やかな茶話会

食の進まない方もおやつを楽しむことで「食べる意欲」につながり、口から食べられる回数や量が増え、食事が進むようになればと、看護師、リハビリ科セラピスト、管理栄養士など多職種が関わりながら、今後はさらに回数を増やす予定です。

患者さんからも「次はいつ?」「今日もデイルームに行かれますか?」と期待の声があがるなど、みなさん楽しみにされており、入院中もきちんと食事が摂れるように工夫を重ねてまいります。

地域と共にスキルアップを目指して オープンセミナー 開催

講師：リハビリ科副主任 福留 良 理学療法士

テーマ：移動・移乗について～立ち上がりを中心に～



千春会では、地域全体の介護力向上を目指し、地域の介護、福祉関係者、他の事業所に勤務する職員の方々等を対象に、オープンセミナーを開催しています。

昨年オープンした「千春会研修センター（JR長岡京駅前 バンビオ1番館7階）」にて、今回は長岡市の近隣介護事業所の方々に向け、介護スキルを高める講習会を開催しました。勤務が終わった18時30分～19時30分まで、今回は12名の方々が熱心に受講され、基本の講座と実践演習で、当院の理学療法士福留副主任から、移動・移乗のスキルを学びました。参加の皆さんはすでに介護のプロですが、さらに細かい事やセラピストならではの知識や技術を学び、お互いに疑問点を共有して理解するなど、スキルアップにつながる講座となり「知らなかつたことが良くわかりました」「大変勉強になりました」と好評でした。質問も様々に出るなど、和気あいあい、かつ真剣な取り組みがなされました。



福留理学療法士による実践講習

これからも、地域の介護力を高めるために定期的に講習会を開講し、地域の事業所の方々と手を携えて、より多くの方々をサポートできるようなスキルアップ講座の提供に努めてまいります。

千春会研修センター（バンビオ1番館7階）

地域の事業所の方々対象

介護の負担や悩みを軽減 家族向け介護教室 開催



講師：栄養科統括主任 谷中景子 管理栄養士

テーマ：食事の工夫 食事は健康への第一歩

～食べることから生きがいを～

様々な形態の食事を学ぶご家族

ご家庭で介護をされているご家族の方に向けた「介護教室」を開催しています。

今回は、栄養科谷中統括主任が講師となり、講座とともに様々な食事形態を持参して、実際に感触や固さを実感してもらえる内容です。「こんな固さだったのですね」と、きざみ食やムース食などの感じを確かめておられました。食事の内容はもちろん、高齢者はどのように食べ方や飲み込み方が変化するのか、そんな時はどうすれば良いのか、その対処法などを説明しつつ、各家庭での状況や悩みなどもお伺いしました。参加のご家族からは、積極的な質問や疑問点などがあがり、家庭での実際に則した谷中統括主任からの回答で納得されるなど有意義な時間となりました。

皆さんの熱心な姿からは、しっかりととした技術を持って介護を行い、ご家族をサポートしたいという想いがあふれています。

介護家族さま向けの講座は、昼間だけでなく夜間(18時30分～)も開講するなど配慮しており、勤務されている方でも講座に参加することが出来るようになっています。ご家族の介護スキルが向上することで、ご本人も家族さまも負担なく良質な介護の提供ができるものと考えます。

小さなことでも、介護生活の中で疑問に思われたり不安に思われることがあれば、ぜひお気軽にこのような講座をご利用下さい。（お問い合わせ：法人本部 管理部 TEL(075) 953-2712）

千春会研修センター（バンビオ1番館7階）

介護家族の方々対象

募集中！

資格取得や在宅での介護にも役立ちます

締切 7/31(定員になり次第
締め切れます)

「介護初任者研修講座(旧 ヘルパー2級)」開講！

千春会では、毎年、地域の方々や法人職員に向けて、「介護初任者研修講座」を開講しています。受講料は安価になっており、さらに職員入職後であれば「受講料免除制度」もありますので、詳しくはお電話下さい。夜の講座ですので、お仕事帰りにも受講可能です。

ぜひ資格を取得して、今後に活かして下さい。

- ・(要・問い合わせ)受講料免除制度
- ・仕事帰りに受講できます
- ・一般の方々対象

受講時間：令和元年8月2日(金)～10月30日(木) うち毎週 月・水・金(水曜休講あり)

場所：介護老人保健施設 春風(長岡市久貝1丁目：サントリービール工場前)

時間：18時30分～21時30分

受講料：43,200円(テキスト代、税込み) ★受講料免除制度あり(詳細はお問い合わせ下さい)

お申込み・お問い合わせ 介護老人保健施設 春風 ☎ (075) 953-6301 (担当:井之本まで)

歳時記
1

乙訓高校野球部に栄養管理でエール! 千春会病院にて野球部高校生の夕食を提供

選抜高等学校野球大会で注目の「乙訓高等学校 野球部」。毎日、早朝から、夜は19時までみっちり練習を積んでいます。中には親元を離れ下宿しながら、日々の練習に励む高校生もあり、健康管理や栄養管理が出来ているか、保護者、学校共に心配の声もあります。

そこで、乙訓高等学校より、18名の管理栄養士がいる千春会で、高校生の夕食をお願いできなかという依頼がありました。現在は下宿している3名の高校生が練習を終え、千春会病院で夕食を食べています。笑顔の明るい素直な高校生たちに感想を聞いてみると、「とても美味しいです。味もいいし、魚も食べられるようになりました。」「ご飯もたくさん食べていて、多い時は3杯くらい食べます(笑)」と、それぞれ感想を述べてくれました。

管理栄養士も調理師も爽やかな高校生たちをしっかりと栄養サポートすべく、エネルギー量だけでなく、タンパク質、ビタミン類等をスポーツ栄養学の視点から考慮したメニューを提供しています。栄養管理された食事で、さらに力を得て大会での優勝を!!



きちんと礼儀正しく食事する野球部員

歳時記
2

長岡市「ゴミゼロ運動」に参加

長岡市が行う美化運動に千春会も毎年参加しています。医局や看護師、セラピスト、管理栄養士など多数の職員が病院近辺をしっかり清掃しました。

日々、近隣の清掃を心がけていますが、同時に様々な人の眼で確認することで、一層、美化意識が高まりました。これからも継続して美化に努めてまいります。



周辺清掃中の法人職員

編集後記

過ぎゆく年月の重みと新しい風を感じた「令和元年」。今号表紙の「恵解山古墳(国指定史跡)」は乙訓地域最大の前方後円墳(約180m)。遡ること5世紀前半に存在した古代遺跡が今は地域の憩の場へとなっており、歴史は時に驚くような変化を遂げます。「令和」からはじまる新し

い時代、千春会は流れを見据え、役割を担ながら、歴史のどの時代にあっても地域の方々をしっかり支え続けてまいります。古の遺跡がこの地にあり続けたように、「志」搖るがぬ法人としていつまでも…。(弘)

表紙写真…元・乙訓医師会会長、監事歴任の七岡先生ご提供

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります(インフォームドコンセント)。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります(セカンドオピニオン)。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。

日本医療機能評価機構認定病院

千春会病院

〒617-0826 京都府長岡市開田2丁目14-26
TEL (075)954-2175 FAX (075)955-4615



日本医療機能評価機構
認定第 JC1356-3号